



射水市立小杉小学校 学校だより

杉っ子

第10号

令和6年2月6日

3学期に入って、廊下や階段を走っている子供とぶつかって負傷したということが続けて2件ありました。残念な気持ちになりつつも、子供たちの安全のため、休み時間は各階2カ所で先生方が様子を見て、指導することにしました。

私が廊下を歩いていると、「校長先生も見回りですか？」と聞く子供がいました。見張りと言われなくてよかったと思いながら、「みんなが安全に楽しく過ごしてほしいから、先生たちは見守っているんだよ」と答えると、大きく頷いてくれました。廊下を走らないということは、多くの子供たちが学校で安心して過ごすために絶対に守らなくてはなりません。そして、それが自分の心にブレーキをかけることができる、ルールを守る大人になるための大事なステップであることも、各教室で指導しました。また、児童会で話し合い、天気の良い日にできるトランプ等の室内遊びを紹介し、約束を決めました。その後、廊下を走る子供が見られなくなり、子供たち同士で声を掛け合う姿も増えてきたので、教員の見守り当番はやめ、全教職員が同じように即座に指導することを徹底していくことにしました。

「傘かしげ」という江戸しぐさがあります。江戸時代の町並みは、住居が所せましと建ち並び、狭い道も多くありました。そこで、狭い路地を通る際に、相手に雨や雪が飛び散ってしまわないように、また、当時は紙製の傘が主流であったために、相手の傘を破かないように、という配慮とおもいやりが込められたしぐさです。また、「おもいやり」のこもった行動として、記憶の新しいところでは、ブラジルで開催されたワールドカップでの日本人の清掃活動を思い出します。試合の勝ち負けに関係なく、次に試合観戦する人のことをおもいやりの行動は、世界でも高く評価されました。

罰せられるから、叱られるからルールを守るというのではなく、ルールを守ることは人への思いやりであり、大事な大人への一歩なのだということを学校生活の中で学んでいってほしいと思います。

大谷翔平選手からグローブの寄贈

～夢と勇気を～

大谷選手から寄贈されたグローブが、本校にも届きました。

全校放送で大谷選手からのメッセージを紹介した後、寄贈されたグローブ（右利き用の物が大小二つ、左利き用の物が一つ）を各教室に回し、全校児童が手に取りました。早速、野球クラブの児童は、そのグローブをはめて野球を楽しみました。

この後の使い方については、児童会で話し合っていて決めていく予定です。グローブに込められた大谷選手の思いを大切に受け継いでいきたいと思っています。



＜大谷選手からのメッセージ＞
一部抜粋

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。……

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。……

野球しようぜ。

大谷翔平

かち

食べるが「価値」

平成 17 年に食育基本法が、平成 18 年に食育推進基本計画が制定され、子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校においても積極的に食育に取り組んでいくことが重要となっています。上の「食べるが『価値』」というフレーズは、文部科学省のホームページにあるものです。そして、食育のよいモデルとなるのが毎日頂いている給食です。本校でも、食への関心を高め、望ましい食習慣を身に付けられるように、給食委員会の子供たちが工夫し活動を進めました。

< 給食週間 >



③ こんだてひょう
見ているだけで
おなか鳴る

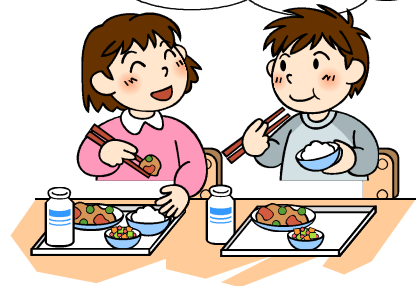
④ いいね
からだにしみる
おみそしる

< 豆つまみ競争 >



1・2年生は給食カルタ、3年生は調理員さんへの感謝の手紙、4～6年生は川柳や標語を作り、作品を掲示したり、ビデオ撮りしたものを各教室で見たりしました。また、日頃見ることのできない給食室の様子を給食委員会がクイズにして教えてくれました。

正しい箸の持ち方で
がんばってます！



スキー学習



1月26日(金)に5年生が牛岳温泉スキー場でスキー学習を行いました。新雪が積もり最高のコンディションの中、学習できました。初めてスキーをする子供たちが多かったのですが、互いに励まし合い、冬のスポーツを楽しむことができました。この学習に際しては、例年、PTAよりコーチ料として補助を頂いています。ありがとうございます。なお、雪不足で実施できなかった6年生については、2月14日(水)に実施する予定です。



飼育栽培委員会の子供たちが色紙でチューリップを折って校内に飾ってくれました。心が安らぎますね。ありがとうございます！